【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】令和1年6月27日(2019.6.27)

【公開番号】特開2018-120163(P2018-120163A)
【公開日】平成30年8月2日(2018.8.2)
【年通号数】公開・登録公報2018-029
【出願番号】特願2017-13027(P2017-13027)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｇ　21/16　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｇ　21/16　　１２０
Ｇ０３Ｇ　21/16　　１３３

【手続補正書】
【提出日】令和1年5月22日(2019.5.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
（ａ）装置本体に対して開閉自在に配設された複数の開閉部材と、
（ｂ）装置本体に対して移動自在に配設され、開位置及び閉位置を採る開閉ユニットと、
（ｃ）該開閉ユニットと連結され、前記複数の開閉部材のうちの所定の開閉部材に対して係脱自在に配設された係合ユニットとを有するとともに、
（ｄ）該係合ユニットは第１の係合部材を、前記所定の開閉部材は第２の係合部材を備え、前記複数の開閉部材のうちの他の開閉部材が開かれる場合に、第１、第２の係合部材が係合させられ、前記他の開閉部材が閉じられる場合に、第１、第２の係合部材の係合が解除されることを特徴とする画像形成装置。
【請求項２】
（ａ）前記所定の開閉部材が開かれる場合に、開閉ユニットが所定の開閉部材と連動して開位置に遷移させられ、
（ｂ）前記所定の開閉部材が閉じられる場合に、該所定の開閉部材が開閉ユニットに対して独立して閉じられる請求項１に記載の画像形成装置。
【請求項３】
前記第１、第２の係合部材は、前記所定の開閉部材が開かれる場合に係合させられ、前記所定の開閉部材が閉じられる場合に係合が解除される請求項１又は２に記載の画像形成装置。
【請求項４】
前記第１、第２の係合部材は、前記開閉ユニットが開位置を採り、前記所定の開閉部材が閉じられている場合に、前記所定の開閉部材が開かれるときに係合させられる請求項１～３のいずれか１項に記載の画像形成装置。
【請求項５】
前記所定の開閉部材は、前記他の開閉部材が閉じられている場合に開閉が制限され、前記他の開閉部材が開かれている場合に開閉が許容される請求項１～４のいずれか１項に記載の画像形成装置。
【請求項６】
前記係合ユニットは、開閉ユニットに対して回動自在に配設された伸縮部材、開閉ユニ

ットの所定の箇所と伸縮部材の所定の箇所とを連結する連結部材、及び前記伸縮部材の先端に回動自在に配設された前記第１の係合部材を備える請求項１～５のいずれか１項に記載の画像形成装置。
【請求項７】
前記伸縮部材は、伸縮部材を伸長させる方向に付勢する付勢部材を備える請求項６に記載の画像形成装置。
【請求項８】
前記他の開閉部材は、閉じられている場合に、前記第２の係合部材を遮蔽し、第１、第２の係合部材の係合を阻止する遮蔽部材を備える請求項１～５のいずれか１項に記載の画像形成装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
そのために、本発明の画像形成装置においては、装置本体に対して開閉自在に配設された複数の開閉部材と、装置本体に対して移動自在に配設され、開位置及び閉位置を採る開閉ユニットと、該開閉ユニットと連結され、前記複数の開閉部材のうちの所定の開閉部材に対して係脱自在に配設された係合ユニットとを有する。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
そして、該係合ユニットは第１の係合部材を、前記所定の開閉部材は第２の係合部材を備え、前記複数の開閉部材のうちの他の開閉部材が開かれる場合に、第１、第２の係合部材が係合させられ、前記他の開閉部材が閉じられる場合に、第１、第２の係合部材の係合が解除される。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
本発明によれば、画像形成装置においては、装置本体に対して開閉自在に配設された複数の開閉部材と、装置本体に対して移動自在に配設され、開位置及び閉位置を採る開閉ユニットと、該開閉ユニットと連結され、前記複数の開閉部材のうちの所定の開閉部材に対して係脱自在に配設された係合ユニットとを有する。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
そして、該係合ユニットは第１の係合部材を、前記所定の開閉部材は第２の係合部材を備え、前記複数の開閉部材のうちの他の開閉部材が開かれる場合に、第１、第２の係合部材が係合させられ、前記他の開閉部材が閉じられる場合に、第１、第２の係合部材の係合が解除される。